



たぬま たけよし しゃしん てん

# 田沼武能 写真展

## かがや ひとみ こ ～輝く瞳の子どもたち～

田沼武能は、子どもたちの撮影をライフワークとして、世界各国を巡ってきました。今回はその50年にわたる写真に加え、ユニセフ親善大使の黒柳徹子さんとともに、支援を必要としている国々の子どもたちと30年にわたり心を通わせてきた写真も、新たにプリントして展示します。



とき 平成27年 4月11日 土～6月7日 日  
午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

ところ ミュゼふくおかカメラ館

[月曜日休館 5/4 (月・祝) は開館、5/7 (木) は休館]

主催／公益財団法人高岡市民文化振興事業団 ミュゼふくおかカメラ館  
共催／高岡市 高岡市教育委員会 北日本新聞社 北日本放送  
後援／高岡ケーブルネットワーク FMとやま  
協賛／キヤノンマーケティングジャパン

観覧料／一般700円(前売500円)、大学生・高校生300円、中学生・小学生100円  
※土・日・祝日は高校生以下無料 ※20名以上の団体は2割引

前売券／ミュゼふくおかカメラ館、高岡市美術館ミュージアムショップ、高岡市民会館  
高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール)  
アートナビ(富山県高岡文化ホール、富山県教育文化会館、新川文化ホール)  
高岡大和、富山大和

販売期間／ ～4/10(金)まで。 一般のみの取り扱いとなります。



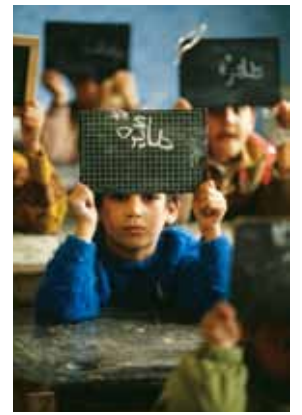


# 田沼武能 写真展 ～輝く瞳の子どもたち～

この地球上には、約22億人の子どもがいます。ありとあらゆる世界情勢の中、懸命に生きる子どもたちの瞳は、夢と希望にあふれ純粋無垢でけがれることを知りません。

どんなに苦しい境遇にあっても、生きることに全力で挑んでゆく子どもたち。

写真家 田沼武能があたたかな眼差しで捉えてきた輝く瞳を通じて、生きることの素晴らしさについて考え、そして世界平和について心を寄せてみませんか。



## 田沼武能プロフィール

1929年 東京浅草生まれ。東京写真工業専門学校卒業。1949年にサンニュースフォトスに入社し、同時に木村伊兵衛に師事する。芸術新潮、タイムライフなどを経て1972年からフリーランス。ライフワークとして世界の子どもたちを撮影し続け、120を超える国と地域を訪問している。また国内では武蔵野や文士・芸術家の肖像を撮り続けるなど、幅広い分野で活躍している。主な受賞歴は、1979年「モービル児童文学賞」、1985年「菊池寛賞」、1990年「紫綬褒章」、2002年「勲三等瑞宝章」を受章し、さらに2003年には文化功労者に顕彰される。1995年から日本写真家協会の会長をつとめて写真家の地位向上にも尽力している。



### ◎関連イベント

#### カメラ館開館15周年記念 田沼武能 講演会

日時：4月11日(土)午後2時～ 参加は無料です。

会場：高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール)

オープニングコンサート 世界のこどもたちへのメッセージ

出演：高岡第一学園 福岡ひばり園

曲目：世界中の子どもたちが まんまるスマイル ほか

※入場を希望される方は、メールまたはお電話にて申込をお願いします。定員300人に達した場合は申込みを終了します。

#### ミュージアムコンサート —hibiki—

日時：5月30日(土)午後2時～

会場：ミュゼふくおかカメラ館 エントランス

演奏：シェアリング・アンブレラ・フルート四重奏団

高島厚子 坂井郁恵 新保里美 西野友里

曲目：小さな世界 ゆかいに歩けば ほか

\*観覧券をお求めください。

### ◎コレクション展

#### カメラAtoZ

カメラに関わるさまざまなキーワードを、実際のカメラ等資料とともに展示・解説します。貴重な古写真もあわせて公開します。



### ◎次回写真展

#### 日本初の女性報道写真家 笹本恒子100歳展

100歳を超えた現在も活動を続ける笹本恒子さんの代表作品より昭和のあゆみをたどる写真展。

会期：6月13日(土)～  
8月30日(日)



【お問い合わせ先】

ミュゼふくおかカメラ館

〒939-0117

高岡市福岡町福岡新559番地

TEL : 0766-64-0550

FAX : 0766-64-0551

http://www.camerakan.com

info@camerakan.com